



●ロータリー財団について 遠藤 尚義ロータリー財団委員長

ロータリー財団についての話は幾度も話して皆様も話に新鮮さはありませんが、新会員もおられますので時間のゆるす限りお話ししますが、配布してあります資料を良く読んでいただければ分りますが、現在ロータリー財団に対しての、日本のR.C.の占める役割、地位は米国について非常に大きなものとなっており、財団への寄附金も昨年と今年で約5,000万円に達し、又P.H.フェロー賞を受ける方も昨年米国が25,112人に対し日本が11,975人と又今年も米国が24,909人に対し日本が15,703人に達し、世界の日本としての位置はこれ等でも理解出来ると思います。しかし日本の寄附金財団を通し多くの国の社会奉仕、特に教育の場で非常に役立てられておりますが、残念な事に日本での利用が非常に少ない事が気になります。しかし世界のR.C.より財団を通して行なわれる社会奉仕活動無くしてR.C.の存在は、無に等しいとさえ思うのであります。

今後も皆様におかれても昨年より北R.C.で計画の「5ヶ年準フェロー」……に對しても今一度感心を深められる事を心より願ひ、本日の話を終らせていただきます。

●出席報告

会 員 数	67名	出 席 率	函 館 北 (11/26)	95.52%
出 席	39名		函 館 東 (11/11)	97.78%
欠 席	28名		函 館 (11/13)	96.55%
他クラブ出席	25名		函館五稜郭 (11/14)	100.00%
出席合計	64名		亀 田 (11/10)	85.37%
出席除外者	0名			

次回例会日 12月17日

プログラム

映画 「日本の技術と社会」
外務省すいせん

TAKE TIME TO SERVE
時間を捧げよう 奉仕のために
(R.I.会長 ロルフJ. クレーリッヒ)

第829回例会

1980~1981 第25号 1980・12・17



図書館 (函館公園) 角谷隆一会長

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル
事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話 (0138) 23-3870

本日のプログラム
映画 「日本の技術と社会」
外務省すいせん

第828回例会記録

- 司 会 角谷 隆一会長
- 齊 唱 それでこそロータリー
- ゲスト 南北海道保健センター事務長 近藤 達也氏

◎会長挨拶 角谷 隆一会長

今日は、例会を南北海道保健センターに移しまして健康診断をここで行ないました。皆さんそれぞれの事業所の大事な方ばかりですので、皆さんの健康が会社の経営に重大な影響をおよぼすことと思っておりますので、今日、健康診断は、昨年続きまして二回目で御座いますが大事な大事な事ではないかと思っております。年に一っぺんだけではなく二回ぐらいたった方がいいのではないかと思います。

先ほども佐々木さんと話合ったのですけれども、奥さん達の健康診断もぜひやっていただきたいと思っております。

◎ローターアクト委員会 斎藤 紀一委員長

12月14日、日曜日に私の処で胃の検査をする人は、午前12時になったら食事をしないで下さい。朝9時から始まります。

ローターアクトの委員会を会長幹事をまじえてやりましたが、12月12日のダンスパーティー券を皆さんに協力して買ってもらいましたけれど、もし12日にやむをえず出席できなくてパーティー券の残っている方が御座いましたら、来週の例会に回収したいと思います。

◎親睦活動委員会 南 宏国委員長

クリスマス家族会のハガキは皆様の御手元に届いていると思うのですが、まだ29～30名ぐらいの返事しか来ていませんので、郵便が遅れている様なので早めに御返答御願ひ致します。たくさんの方々のお席御待しております。

◎卓 話 南北海道保健センター事務長 近藤 達也氏

今月は、いよいよ年末で御座いますので色んな処で宴会、忘年会、その他の懇親会等に御出になる機会が多御座いますと思っておりますので、少しは参考にならうかと思ひましてこれから題材の選び方を簡単に表示します。

キドニタチカケセン衣食住

キ、これは季節の話題

ド、道楽の話し

ニ、ニュース

タ、旅行の話し

チ、知人の話し

カ、家庭の話し

ケ、健康の話し

セ、性の話し

シ、仕事の話し

衣食住

これらの事を頭に入れておくと、たいていの場合にまどわないですむんじゃないかと思ひます。

どうにも人の前でどうも上がって話しが出来ないと言う方、問題は、どのように話しをするか、いわゆるHow to Speechと言ひます。どのように話しをしようかと言って困る方が大変多御座います。どのように話しをするかと言うのではなく、Power of Speechです。"話す力、いわゆる表現力、これを勉強なさると、そう、人の前でも上がらないで落ちついて話しが出来ると思ひます。誠実、熱意とそして人のいやがる事は口にしないと言ひること。この三つがPower of Speechです。

南北海道保健センターが出来ましたのは、昭和51年5月5日完成、業務開始が5月6日です。センターが完全に検査を休んだのは前後に於いて連休の5日間だけです。6日から正式に稼動致しまして、第一次第一期の自動化システムという方向に向ってすばらしい機械を導入致しまして、コンピューターと連動させて今日迄検査を大過なくやって参りました。ところが、非常に検査量が増して、2回ダウンした事さえ有りまして、第二期の自動化システムに向って、いわゆる開発途上じゃなく完全に今では先進諸国に肩をならべるぐらゐの所迄でやってまいりました。時々、新聞等に出ております医師会病院の建設と言ひ御話しも出ております。その時には、センターが非常な力を発揮すると私も今から楽しみにしております。

★会長テーマの7カ国語訳

ゴルフ会長の時間を捧げよう、奉仕のためにというテーマをよその国の言葉で言えるようにしておいたら、友好のジェスチャーとして効果的なのではないかと思う。次にその七つだけを掲げておきます。

1. ドイツ語：NEHMT EUCH ZEIT ZUM DIENEN.
2. スウェーデン語：TAG DIG TID ATT TJANA.
3. フィンランド語：ANNA AJAST PLAVELEMISE EN.
4. ポルトガル語：ENCONTREMOS TEMPO PARA SERVIR.
5. フランス語：PRENDRE LE TEMP DE SERVIR.
6. スペイン語：ENCONTREMOS TIEMPO PARA SERVIR.
7. イタリア語：TROVARE IL TEMPO PER SERVIRE.

(情報抄録より)

●出席報告

会員数	67名	出席率	函館北 (12/3)	97.01%
出席	54名		函館東 (11/18)	97.80%
欠席	13名		函館 (11/20)	93.16%
他クラブ出席	11名		函館五稜郭 (11/21)	100.00%
出席合計	65名		亀田 (11/17)	87.80%
出席除外者	0名			

次回例会日 12月24日

プログラム クリスマス家族会

TAKE TIME TO SERVE
 時間を捧げよう 奉仕のために
 (R.I. 会長 ロルフ J. クレーリッヒ)

第830回例会

1980~1981 第26号 1980・12・24



図書館 (函館公園) 角谷隆一会長

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 例会場 国際ホテル
 事務所 函館市大手町5-10 日魯ビル 3階 電話 (0138) 23-3870

本日のプログラム
 クリスマス家族会

第829回例会記録

- 司会 角谷 隆一会長
- 斉唱 手に手つないで
- ピジター 小樽南R.C. 小松 清君 函館R.C. 鶴蘭 保君他4名
 五稜郭R.C. 島田 良雄君他1名
- ゲスト 野村証券(株)函館支店 支店長 三又 秀和氏